

# 「年金情報流出」を口実にした犯罪にご注意ください！

日本年金機構を名乗つて口座番号を聞かせそうとする者や、「流出した個人情報を削除してあげる」と持ちかけてくる者が現れています。

- 日本年金機構から、この件でお客さまに電話やメールで連絡することは一切ありません。

- 日本年金機構が、この件でお客さまにお金やキャッシュカードを要求することは一切ありません。
- 日本年金機構が、この件でお客さまにATMの操作をお願いすることは一切ありません。



○問い合わせ

日本年金機構専用電話

**20120・818211**

(通話料無料)  
(8時30分～21時  
平日・土日)

**31・4191**

# ルールを守つて 楽しい花火を

花火を安全に楽しむために次のことに注意しましょう。

## 花火による火災や事故を防ぐ

### 10のポイント

- ① 花火は説明書をよく読んで注意事項を守る。
- ② 風の強い時は止める。
- ③ 水入りのバケツを用意する。
- ④ 花火を人や家に向けない。燃えやすい物の近くで遊ばない。
- ⑤ 大人と一緒に遊ぶ。
- ⑥ 正しい位置に、正しく点火。
- ⑦ 筒物花火は、途中で火が消えても筒をのぞかない。
- ⑧ 一度にたくさんのはな火に火をつけない。
- ⑨ 花火をほぐして遊ばない。
- ⑩ 遊び終わった花火は、必ずバケツの水につける。



# あなたの人权 わたしの人权 「環境と人权」

研修会に参加するため、新幹線から在来線に乗り継ぎ、駅に着いたときのことです。

駅員さんが列車とホームの間にスロープを渡していました。

その人は、有人改札口を通り抜け、誘導ブロックが設置された通路を通り、音声案内付きエレベーターへと自分一人で降りてきました。

改めて構内を見渡すと、自動発券機は誰もが利用しやすい高さや形で、点字表示があります。

また、男女トイレの手前には多機能トイレが設置してあり、誰にでも分かるマークや日本語以外に韓国語や中国語表示などもありました。

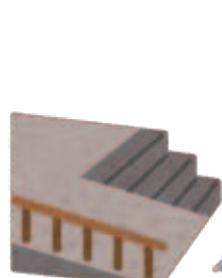
構内には、男性や女性、子どもや高齢者、身体の不自由な人、外国人など多くの人がいましたが、誰でも使いやすいよう考へられていて、大変感心させられました。

私は、人権を考えるとき、人の思いや願いを十分に考えず、一方的にいろいろな形で、お世話を心がけたいと思つていました。

しかし、駅での光景を見て、バリアフリーを必要とする人が社会の中で普通に



生活できる、誰もが生活しやすい環境を整えていくことが、一人ひとりの人权を大切にしていくことへ結びついていると感じました。



研修会場に向かいながら、いろいろな角度から社会を見て、しっかりと学び、偏見や差別のない社会づくりに努めています。

※市ホームページにも掲載しています。  
**(社会同和教育指導員・西 勝弘)**

○問い合わせ

人権同和政策課 人権啓発係  
(ほほえみ館内)

**40・7367 FAX 34・4549**

○問い合わせ

佐賀年金事務所  
33・6765 FAX 31・2119

**31・4191**